

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：長谷川 樹 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

航空業界の燃油コストへの支援が不可欠！ ～深作ヘスス議員(国民民主党)が質問！～

4月16日（水）、衆議院外務委員会において国民民主党所属の深作ヘスス（ふかさく ヘすす）衆議院議員が、航空機燃料の高騰対策について質問しました。航空連合として航空機燃料コストの上昇は極めて大きな課題であると認識しており、これまでも各党との連携を重ねてきていますが（[NEWS EXPRESS26-41](#)および[26-46](#)参照）、引き続き、国の対応を求めて取り組んでいきます。



深作 ヘスス
衆議院議員

- 諸外国との航空協定締結などを通じた今後の国際線のさらなる拡大を見すえて、航空業界における諸課題への対応は一層重要となる。
- 特に、**航空業界が抱える燃油コストへのさらなる支援は不可欠**である。
- 政府として講じている激変緩和の措置については、現在どのようなものとなっているのか。

- 激変緩和事業は昨年11月の閣議決定に基づき実施しているが、一時的・緊急避難的な対応である。
- 現在はガソリン小売価格が185円/L程度となるよう支援を継続しており、**航空機燃料は足下で1.7円/L程度を補助**している。
- 今後の取り扱いは、原油価格の状況を見定めながら、丁寧に対応していく。



和久田
経済産業省
資源エネルギー庁
資源燃料部長